

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2020年 2月 25 日

事業所名：りぼんstepセンター
放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	基準に基づいて指導訓練室のスペースを十分に確保している	はい … 66.7 % どちらともいえない… 21.2 % いいえ … 9.1 % わからない … 3 %	子どもの活動内容に応じて場を区切るなど工夫していきます
	2 職員の適切な配置	基準に基づいて職員の配置をしている	はい … 94 % どちらともいえない… 3 % いいえ … 0 % わからない … 3 %	保護者様から良い評価を頂いている為現状の取り組みを継続していきます
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	視覚情報を多くとり入れて設備整備に努めている 建物の構造上バリアフリー化は部分のみでできている	はい … 75.8 % どちらともいえない… 9.1 % いいえ … 3 % わからない … 12.1 %	現状の取り組みを継続していきます
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	衛生管理や安全点検を行い、心地よく過ごせる生活空間づくりに努めている	はい … 88 % どちらともいえない… 3 % いいえ … 0 % わからない … 9 %	現状の取り組みを継続していきます
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	終了時に振り返りと次回への改善点を毎回話し合っている		現状の取り組みを継続していきます
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	他の事業所や外部講師の意見を取り入れ、業務改善を行っている		現状の取り組みを継続していきます
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	内部・外部とも研修の機会を設けスキルアップを行っている		現状の取り組みを継続していきます
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者のニーズを個別面談、連絡ノート、保護者会などで把握し、分析した上で個別支援計画を作成している		保護者様から良い評価を頂いている為現状の取り組みを継続していきます
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動、集団活動を子どもの状況に応じて、計画を作成している	はい … 97 % どちらともいえない… 0 % いいえ … 0 % わからない … 3 %	保護者様から良い評価を頂いている為現状の取り組みを継続していきます
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	子どもの支援に必要な項目を設定し、具体的に支援内容を記載している		保護者様から良い評価を頂いている為現状の取り組みを継続していきます
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に基づいて日々の支援を見直し、適切な支援につなげている	はい … 94 % どちらともいえない… 0 % いいえ … 0 % わからない … 3 % 無回答 … 3 %	保護者様から良い評価を頂いている為現状の取り組みを継続していきます
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	全職員で意見を出し合い活動プログラムを立案している		現状の取り組みを継続していきます
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇に応じて、利用時間・内容などをきめ細やかに計画し支援している	はい … 81.8 % どちらともいえない… 12.1 % いいえ … 0 % わからない … 6.1 %	現状の取り組みを継続していきます
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもの状況に応じてプログラム内容を変更している		現状の取り組みを継続していきます
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	その日の支援についてを記載した『支援書』に基づいて確認をしている		現状の取り組みを継続していきます
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気づいた点などの情報の共有化	終了後に行う支援の振り返りと気づいた点などの情報を『支援書』にまとめて日々共有している		現状の取り組みを継続していきます
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の支援についての記録をもとに支援の検証・改善を継続して行っている		現状の取り組みを継続していきます
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを実施し、支援計画の見直しをしている		現状の取り組みを継続していきます

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	サービス担当者会議には必ず児童発達支援管理者が出席している		現状の取り組みを継続していきます
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報の共有を行っている		現状の取り組みを継続していきます
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	相談支援事業所を通じて情報を提供している		現状の取り組みを継続していきます
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	支援センターが主催する研修等に参加している		現状の取り組みを継続していきます
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	特に児童クラブや児童館との交流等は行っていない	はい … 24.3 % どちらともいえない… 12.1 % いいえ … 21.2 % わからない … 42.4 %	必要性を感じないというご意見もありますので、個々のニーズに応じて活動する機会を提供します
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	まだできていない		地域に開かれた事業の運営については個々のニーズに応じて活動する機会を提供します
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明し、変更がある場合その都度対応している	はい … 97 % どちらともいえない… 0 % いいえ … 0 % わからない … 3 %	今後も保護者の皆様にご理解いただける分かりやすい説明に努めます
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談で支援計画を示しながら、内容の丁寧な説明を行っている	はい … 97 % どちらともいえない… 0 % いいえ … 0 % わからない … 3 %	今後も保護者の皆様にご理解いただける分かりやすい説明に努めます
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者の会(ママカフェ)での保護者のニーズに応じて不定期に行っている	はい … 72.8 % どちらともいえない… 21.2 % いいえ … 3 % わからない … 3 %	現状の取り組みを継続していきます
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や面談、連絡ノートなどで共通理解をはかっている	はい … 88 % どちらともいえない… 9 % いいえ … 3 % わからない … 0 %	保護者様から良い評価を頂いている為現状の取り組みを継続していきます
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	悩みなどの相談はすぐに面談、電話などで対応している 保護者の会(ママカフェ)でも対応している	はい … 91 % どちらともいえない… 9 % いいえ … 0 % わからない … 0 %	保護者様から良い評価を頂いている為現状の取り組みを継続していきます
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	定期的に保護者の会(ママカフェ)を開催し、保護者同士の連携を支援している	はい … 84.9 % どちらともいえない… 12.1 % いいえ … 0 % わからない … 3 %	情報を提供していきます
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情についての対応体制は整えている。また、苦情窓口については重要事項説明書に記載し契約時に説明している	はい … 78.8 % どちらともいえない… 3 % いいえ … 0 % わからない … 18.2 %	今後も保護者の皆様にご理解いただける分かりやすい説明に努めます
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個々に対応している	はい … 91 % どちらともいえない… 6 % いいえ … 0 % わからない … 3 %	現状維持に努めていきます
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	行事予定や連絡体制などの情報については、手紙やメールなどで発信している	はい … 82 % どちらともいえない… 9 % いいえ … 3 % わからない … 6 %	情報を提供していきます
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報のある書類はカギ付きのキャビネットに保管し、情報は外部に持ち出せないよう取り組んでいる	はい … 91 % どちらともいえない… 0 % いいえ … 0 % わからない … 9 %	現状維持に努めていきます
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを作成し、自然災害などがあるたびに見直しをしている	はい … 82 % どちらともいえない… 6 % いいえ … 6 % わからない … 6 %	今後は、契約、面談時に周知いたします	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に様々な災害を想定した避難訓練を行っている	はい … 97 % どちらともいえない … 0 % いいえ … 0 % わからない … 3 %	今後は、契約、面談時に周知いたします
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を行っている		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束が必要な場合はない 拘束の内容は全職員に周知している		現状維持に努めていきます
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師に指示書が必要なケースはないが、保護者からの情報を得て、食物アレルギーの対応をしている		現状維持に努めていきます
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で確認、注意喚起をしている		現状維持に努めていきます